

あ い さ つ

校訓 「自主・創造・勤勉」

本校は、沖縄県立北部農林高等学校として73年の歴史を数え、前身の甲種国頭郡各間切島組合立農業学校まで遡ると118年を数える伝統のある農業単独の専門高校です。卒業生は、これまで13900余名(昭和21年以降)を数え、沖縄の農業振興をはじめ、政治・経済・教育など地域社会を支える数多くの人材を輩出して参りました。

本校には、全日制課程熱帯農業科・園芸工学科・林業緑地科・生活科学科・食品科学科、定時制課程農業科の2課程・6学科を設置しています。各学科では、実践的な実験・実習を通して、基礎的・基本的な知識・技術の習得、職業資格取得や各種検定など、将来のスペシャリストや地域を支える立派な社会人となることを目指し、日々の学校生活に一生懸命に取り組んでおります。

また特別活動等では、体育系・文化系・農業クラブ活動が盛んで、特にレスリング部は、これまで全国大会にて団体・個人とも上位入賞を果たすなど、全国大会上位入賞を目指し、日々の練習に励んでいます。また農業クラブ活動では、地域農業の課題解決や特産品開発など、地域と連携したプロジェクト研究にも積極的に励んでいます。

進路活動では、進学決定率100%、琉球大学農学部や東京農業大学、県立農業大学校など大学・短大に32名、専門学校62名 就職内定率82.5%、47名と各自の夢の実現に向け、先生方と共に積極的に頑張っています。

本校の使命として、校訓「自主 創造 勤勉」の精神のもと、「共に汗を流し 支え合い 協力し合う チーム北農」を学校生活のキャッチフレーズに掲げ、農業教育などを通して、「豊かな人間性の育成」「地域農業(産業)を担う人材育成」「地域農業(産業)の振興に貢献」を目標に、全職員が一丸となり、日々の教育活動に取り組むと同時に、特色ある学校づくりに取り組んでおります。

結びに、日頃より本校教育の充実・発展のため、ご理解・ご支援・ご協力を賜っております保護者各位、北農同窓会、北農後援会、地域の方々並びに関係各位に感謝申し上げます、ご挨拶といたします。

平成31年4月

校長 新垣博之